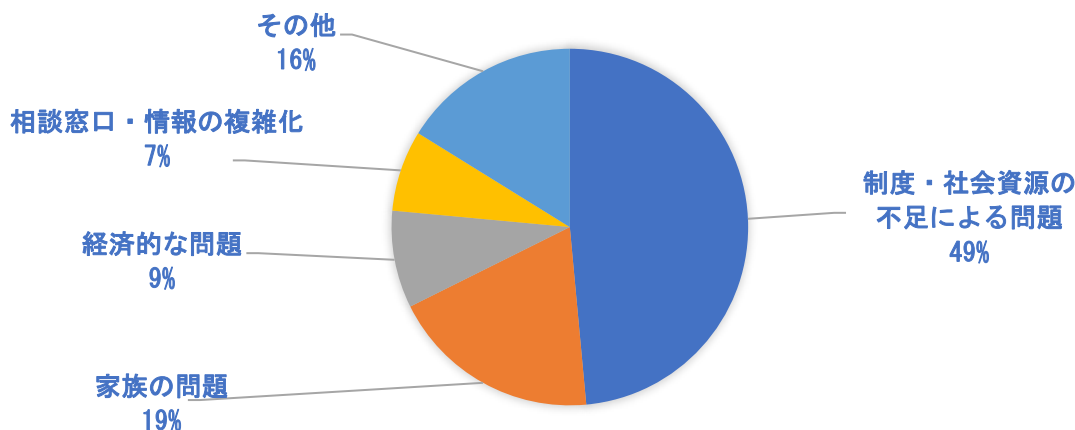


## ＜令和2年度＞地域福祉を担う専門職へのアンケート調査（概要版）

### 【高齢者関係事業所（在宅系・施設系・相談系）】 29事業所

#### 1 既存サービスでは対応が難しい問題・地域で気になる相談、問題（回答数 68件）



##### ①制度・社会資源の不足による問題（回答数 33件）

- 交通の便が悪い地区の買い物、通院等の生活支援サービスがない（8件）。特に、介護保険外サービスの自費対応を拒否する方への対応を苦慮されている声が多い。
- 独居高齢者へのサービス不足（7件）、特に、自宅内転倒に対応するサービスがない（3件）。
- 精神疾患疑いだが支援を希望しない、介護度が重くなっても家族のみで対応等、サービス利用拒否世帯へ継続的に関わる支援機関がないという意見（5件）が多い。
- その他、市内のサービス事業所不足（3件）、手ぶらで出かけてしまう徘徊高齢者対策等。

##### ②家族の問題（回答数 13件）

- 同居の子にひきこもりや精神疾患疑いがあり、「キーパーソンがいない」、「子どもへの支援手立てがない」「サービス提供困難」等、家族への支援が必要という意見（9件）が最も多い。
- その他「家族が保護費を使い込み」（2件）、「家族の意見がまとまらない」等。

##### ③経済的問題（回答数 6件）

生活困窮しているが生活保護の対象とはならない世帯は、「サービス利用や受診を控える」「生活用品を買えない」「外出できない」等の結果、体調悪化してしまうという意見が多い。

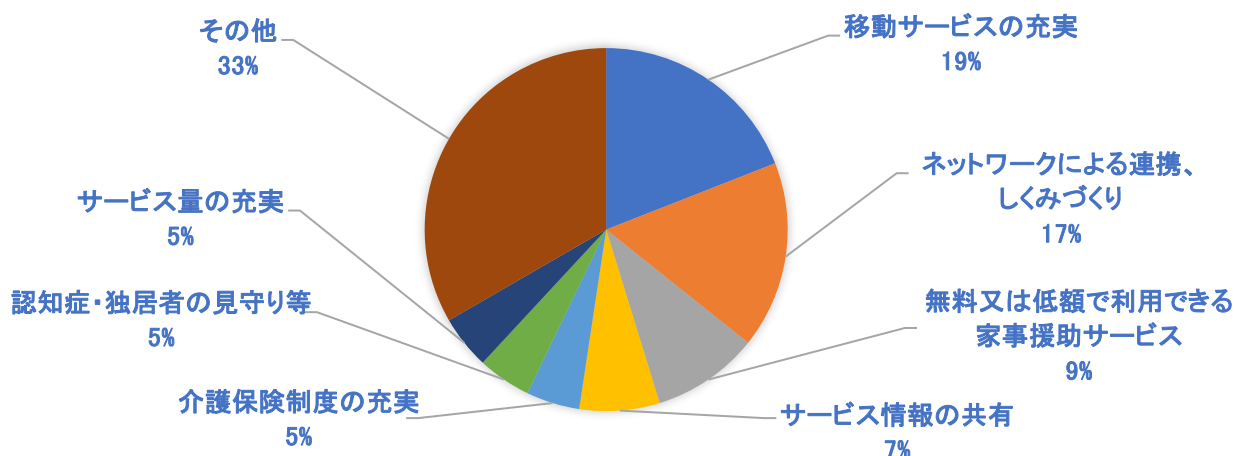
##### ④相談窓口・情報の複雑化（回答数 5件）

「利用できるサービス、相談先がわからない」という高齢者や家族が多い。

##### ⑤その他（回答数 11件）

消費者被害に遭っても相談しない、近所の騒音・ペットのトラブル、コロナ禍での入居施設における地域交流、相談支援専門員との連携等。

## 2 新たな取り組みや活動等、解決に向けたご提案（回答数 42 件）



### ①移動サービスの充実、交通手段の確保（回答数 8 件）

- ・低額で利用できる通院や買い物への送迎サービスの立ち上げや拡充
- ・商店から週 1 回程乗り合いで車を出してもらうサービス、タクシー代や電動自転車の助成
- ・地域の買い物ツアー、コミュニティタクシーのエリア拡大、自由に外出時間が決められるカート等

### ②ネットワークによる連携、しくみづくり（回答数 7 件）

- ・総合的に相談支援ができるネットワークの構築や体制づくり
- ・ひきこもり、未就労者、精神疾患のあるかたの世帯に、孤立感を共有して共助できるしくみづくり
- ・住民同士の支え合いのしくみづくり、障害児を抱える家族のネットワークづくり

### ③無料又は低額で利用できる家事援助サービス（回答数 4 件）

買い物ボランティア、安い自費サービス、助けあい活動の立ち上げや拡充

### ④サービス情報の共有（回答数 3 件）

高齢者のちょっとした不安の解決策を探せる冊子があるとよい。

### ⑤介護保険制度の充実（回答数 2 件）

- ・生活支援サービスを世帯でとらえ提供できるように市独自の判断で認めてほしい。
- ・障害者施設に住所があっても高齢者は介護保険の被保険者資格が有効になる制度に変更してほしい。

### ⑥認知症、独居者の見守り、子どもの居場所等（回答数 2 件）

- ・徘徊高齢者の付き添い、散歩ボランティア
- ・独居高齢者と子どもの交流や学童以外の子どもが行ける場所として空き家活用。

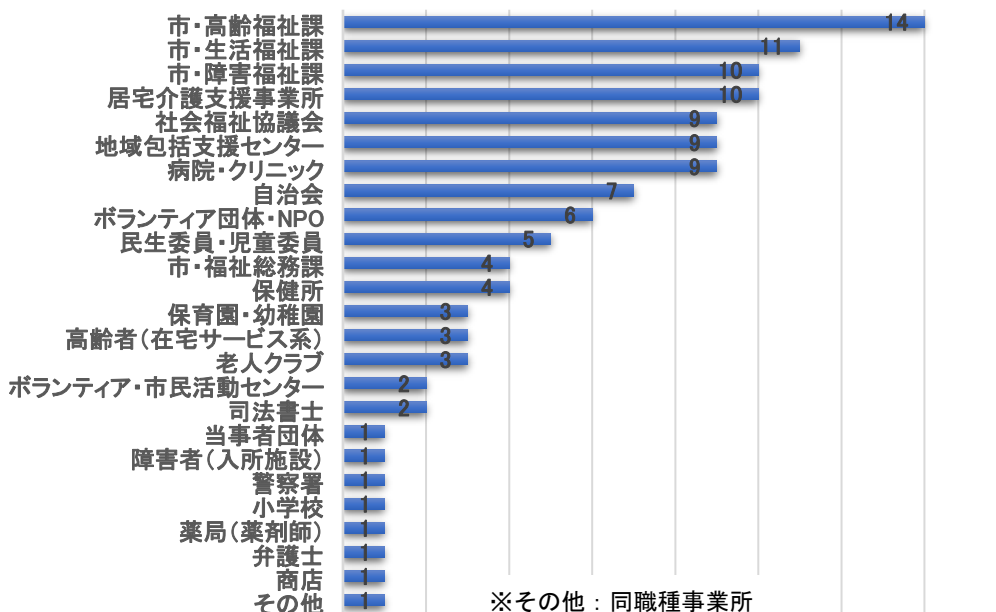
### ⑦サービス量の充実（回答数 2 件）

市内にお泊りデイがあるとよい。通所介護などサービスの差別化、事業所の増加。

### ⑧その他（回答数 14 件）

- ・生活用品の支援、電話で注文して配達してもらえるサービスの浸透
- ・精神科医によるアウトリーチ、市内に精神科があるとよい。
- ・ひきこもり、精神疾患疑い、治療中断のかたに継続的に訪問し、支援につなげる機関があるとよい。
- ・後見人の申立てに時間がかかり、高齢のかたには難しい手続きなので、代替支援があるとよい。
- ・高齢福祉、介護保険と障害福祉の制度から漏れるかたが利用できるサービス（措置）
- ・生活福祉課で対応できないサービスを市委託で居住支援サービス事業と連携してほしい。

### 3 特に連携していきたい団体や専門職（5つまで）



### 4 武蔵村山市の地域福祉に関するご意見・ご感想、協力できること

#### (連携・ネットワークの構築)

- ・他の制度が縦割りでやりにくい。
- ・(福祉行政が) 本庁と市民総合センターに分かれているのは不便。
- ・ケアマネジャーが活用できる社会資源を教えてください。
- ・障害の相談支援専門員との交流、情報交換の機会を作ってください。
- ・自治会や様々なかたの会合があればオブザーバーでよいので参加したい。
- ・Zoom (オンライン) 会議はコロナ時世に向けているので進めてほしい。

#### (交通手段、整備)

交通が不便であり免許も返納できない、(交通手段の) 代替サービスがない、バスの本数増や、むらタクの範囲拡大、歩道の整備をしてほしい等。

#### (交流の機会)

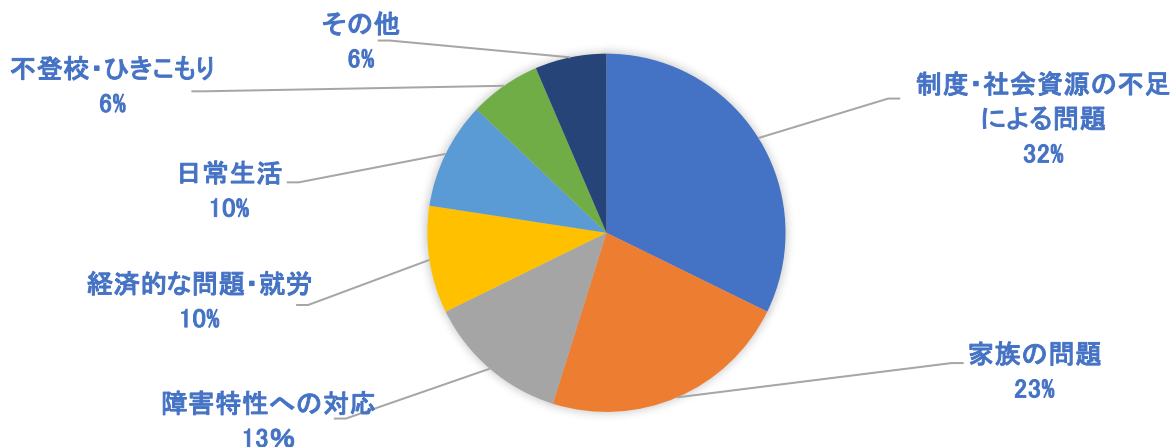
小学生が高齢者とふれあう機会や多世代での居場所や助け合い活動が展開できるとよい。

#### (協力できること)

- ・車いすステーションのメンテナンス。自費車いすのレンタル。松葉杖、4点杖特殊杖のレンタル。
- ・マスクがほしくても買いに行けない方がいる可能性のある村山団地などへの配送(マスク代は有料)。
- ・レスパイト目的の認知症カフェの運営を検討している。

**【障害者関係事業所（身体障害・知的障害・精神障害・高次脳機能障害）】 15 事業所**

**1 既存サービスでは対応が難しい問題・地域で気になる相談、問題（回答数 31 件）**



**①制度・社会資源の不足による問題（回答数 10 件）**

- ・地域で豊かに生活するためのサービス、社会資源が少ない（5 件）。具体的意見として、児童ショートステイが市内にない、精神障害の作業所が少ない、生活介護の事業所が少ない等。
- ・サービス利用のない障害者へのアウトリーチ（2 件）。
- ・交通の悪い地域へのサービス提供の難しさ（2 件）。

**②家族の問題（回答数 7 件）**

虐待の疑いがある（2 件）、福祉サービスの利用に協力が得られない（2 件）、その他、保護者が倒れたときの受け入れ先の対応、保護者の高齢化でやりとり困難等。

**③障害特性への対応（回答数 4 件）**

サービス利用が不安定な精神障害のかたや、感情コントロールが難しいかたのサービス利用継続の困難さ（2 件）等。

**④経済的な問題・就労（回答数 3 件）**

生活保護や貸付の対象とならないかた、働きたいが障害特性にあう仕事がない等。

**⑤日常生活（回答数 3 件）**

障害児が入所サービスを使うときに家庭の習慣で就寝に課題が多い、休日の知的障害者の居場所がなくコンビニ等に迷惑をかける等。

**⑥不登校・ひきこもり（回答数 2 件）**

家族はどうかしたいと思っても本人の気持ちがわからない等。

**⑦その他（回答数 2 件）**

- ・高齢化に伴い、重複した障害、家族関係の複雑化、生活環境等で支援が困難。
- ・入所施設利用者の地域社会との接点（障害理解と障害者参加）。

## 2 新たな取り組みや活動等、解決に向けたご提案（回答数 15 件）

### ①ネットワークによる連携、しくみづくり（回答数 5 件）

- ・関係者との連携強化、多機関との協議により問題解決の糸口を見出す。

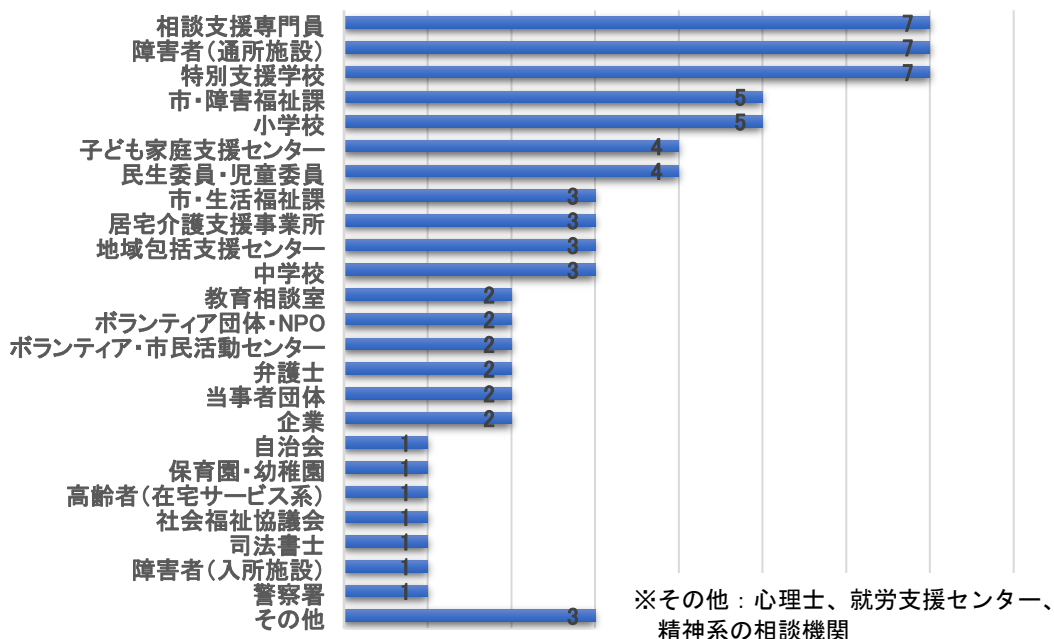
### ②地域とのつながり、活動（回答数 5 件）

- ・家族会など、同じ悩みを持ち、ともに話し合える場、知的障害者のサロン等。
- ・多業種や地域の困りごとを障害者の仕事にする。保育園や幼稚園と音楽発表会を一緒に開催する。
- ・困ったときに地域のかたに支援してもらえる取り組み（訪問活動等）

### ③その他（回答数 5 件）

- ・障害児の対応等の勉強会、研修会の実施。対象を問わず相談できる窓口の創設等。
- ・市内公共交通機関の拡充や利用料の引き下げ

## 3 特に連携していきたい団体や専門職（5 つまで）



## 4 武蔵村山市の地域福祉に関するご意見・ご感想、協力できること

- ・人のつながりのネットワークづくりとともに、高齢者や障害者が住みやすい環境づくりも大切。
- ・社会資源が十分でない（障害者の就労先が少ない。相談支援事業所が少ない等）
- ・共生社会を作るために、当施設も地域福祉の資源として協力したいのでお声かけください。
- ・これから障害福祉分野や地域生活拠点等の整備を行うので、社協や地域福祉関係者との連携が増えていくと思う。

## 【児童福祉関係事業所】 5 事業所

### 1 既存サービスでは対応が難しい問題、地域で気になる相談、問題（回答数4件）

#### （卒園児の居場所づくり）

保育園卒園児が園庭に遊びに来ることが多い。学童や放課後子供教室に通えない子、入りたくない小学生の居場所が必要。

#### （支援につながらない）

子どもの様子を家族に伝え、相談先（子ども家庭支援センター等）を紹介するが行かない。

#### （保育園への近隣苦情）

近隣住民（同一人物）から保育園や散歩時の子どもの声等について苦情がある。

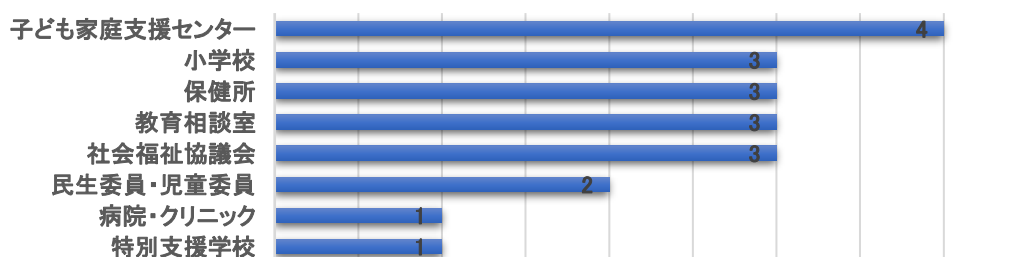
#### （関係機関の連携）

要保護児童対策地域協議会での情報共有後の動き方について議論が必要。

### 2 新たな取り組みや活動等、解決に向けたご提案（回答数2件）

- ・（卒園児の放課後の居場所として）自治会館や公共施設の午後の時間を開放して、ボランティアがつかいてくれる。
- ・対応が各部署任せになっているので、協力体制を敷くためには横のつながりの強化、役割分担の明確化を目指せば少し具体的な動きになる。

### 3 特に連携していきたい団体や専門職（5つまで）

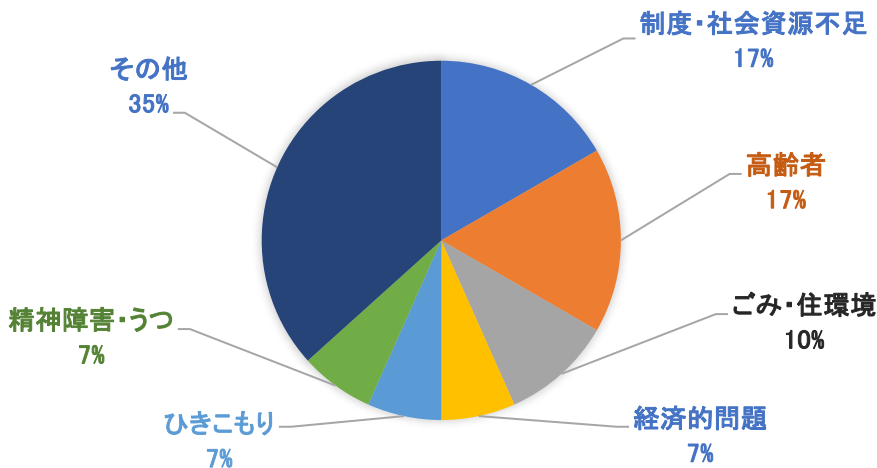


### 4 武蔵村山市の地域福祉に関するご意見、ご感想、協力できること

- ・こども食堂での協力、保育士、栄養士、看護師などの専門職が必要な場合の協力
- ・ヤギさんと烏骨鶏の貸出、ふれあい

**【民生委員・児童委員、主任児童委員】 19人**

**1 既存サービスでは対応が難しい問題・地域で気になる相談、問題（回答数 31 件）**



**①制度・社会資源の不足による問題（回答数 5 件）**

- ・近くに自分に合う医療機関がない。訪問医療がない。金銭的にも気軽に頼める移動手段がない。
- ・子どもたちが遊べる公園がない。地域で交流する機会がない（とくに高齢者）。
- ・働きながら介護する息子から何かあると連絡がきて手伝っていたが、夜の呼び出しは限界を感じた。

**②高齢者世帯関係（回答数 5 件）**

- ・認知症で出かけ先から戻れない。還付金詐欺やSF 商法等に狙われている高齢者がいる。
- ・支払いを渋り、デイサービスを拒む高齢者がいる。
- ・腰が悪い高齢者の買い物や洗濯を手伝うが依存性が強い。

**③ごみ・住環境（回答数 3 件）**

騒音による近所トラブル（2 件）。新築が増え、ごみ出しルールが徹底できていない地域がある。

**④経済的な問題（回答数 2 件）**

- ・コロナで生活困窮となり家族で言い争い。近所も心配するが、コロナ禍は訪問して話が伺えない。
- ・高齢の母と息子の二人暮らし。介護保険料の支払いを滞納するくらいの生活困窮だが、生活保護の対象にはギリギリならなかった。

**⑤ひきこもり（回答数 2 件）**

支援する手立てがない、家族が関わると喧嘩の繰り返し。アプローチするきっかけが難しい等。

**⑥精神障害・うつのかたへの支援（回答数 2 件）**

- ・認知症に精神障害もある高齢夫婦。支援もあるが、近所が迷惑に思うようになっている。
- ・うつのかたから電話があるが、対応が難しい。

**⑦その他（回答数 11 件）**

- ・高齢の母（デイ週5利用）と息子（仕事あり）の世帯。洗濯物が2、3日干したままで気の毒。
- ・シングルマザーとの関わりで、コロナで減収していることを知り、社協の特例貸付を案内。

## 2 新たな取り組みや活動等、解決に向けたご提案（回答数 23 件）

### ①相談窓口・サービス情報の提供（回答数 3 件）

住民票がないかた、中年、単身、非正規労働者への相談や栄養指導。金庫処分、掃除業者等の情報。

### ②各種手続きの支援（回答数 3 件）

手帳が切れた時のフォロー、執筆困難なかたの代筆、都営住宅減免制度の周知と支援

### ③移動サービスの充実（回答数 2 件）

村山団地のような気軽に頼める移動手段や、イオンでもダイエーのような移動手段を出してほしい。

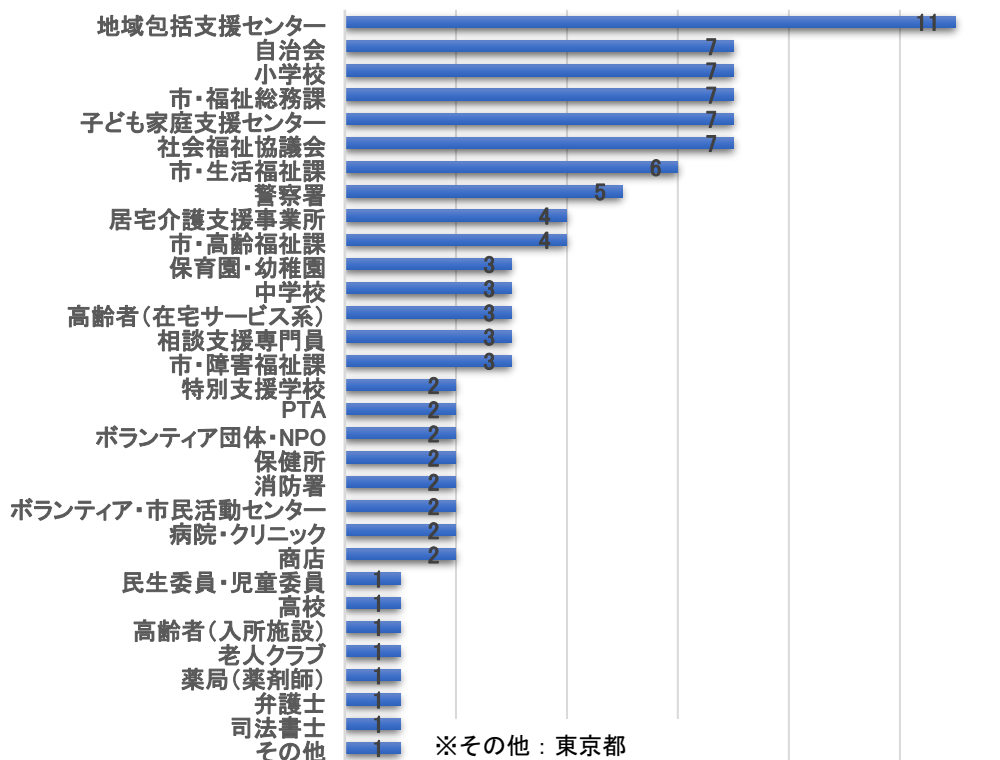
### ④認知症、独居高齢者の見守り（回答数 2 件）

地域のお店、銀行等、生活に関わる人も声かけや話を一歩進んでとってもらおう。

### ⑤その他（回答数 13 件）

関係機関との連携や制度の活用はしているが、何か他に手立てはないか模索している回答が多い。

## 3 特に連携していきたい団体や専門職（5 つまで）



## 4 武蔵村山市の地域福祉に関するご意見、ご感想、協力できること

- ・非常時に助けを求められる隣近所を決めておいたほうがよい。
- ・民生委員が関わったケースの先行きを、行政または地域包括支援センターから連絡がほしい。
- ・アルコール依存症や養育家庭の勉強会・相談、医療機関の誘致
- ・緊急援護資金の対象外となる条件の見直し、権利擁護制度の賢い利用方法のリーフレット作成



### 【行政】 3 事業所

#### 1 既存サービスでは対応が難しい問題・地域で気になる相談、問題（回答数7件）

##### （複合課題のある世帯への支援）

- ・8050問題の「80」の対応手段はあるが、「50」側の具体的な支援方針が立てづらい。
- ・未成年で家族と同居の世帯。家庭内不和や経済的ひっ迫により、希望するサービス量が難しい。

##### （発達障害のかたの支援）

- ・本人が求めている内容は公的機関で対応できない。話も捉え違いが多くトラブルになる。
- ・こだわりが強く、支援は必要だが了解を得られず、サービスを導入できない。

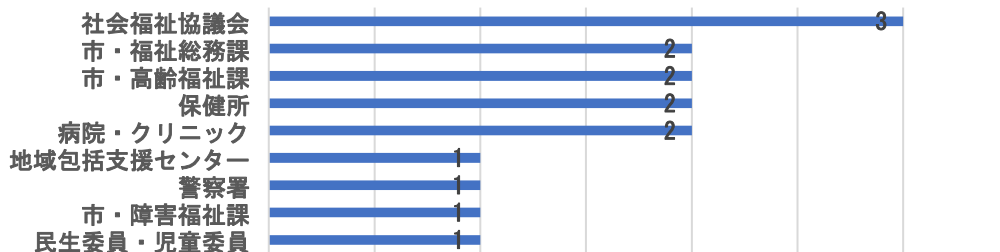
##### （その他）

- ・精神疾患（治療中断、未治療を含む）のかたの支援。保健所との連携が難しい。
- ・病識が薄いことで介入が困難。近隣住民や同居家族は問題を感じている。

#### 2 新たな取り組みや活動等、解決に向けたご提案（回答数4件）

- ・8050問題、精神疾患のかたの具体的な支援者が必要。50側には組織上も役割を明確に。
- ・サービス拒否をしていたかたが、ようやく利用してみようという気持ちになった際にタイムリーに支援に入れる期間限定の無料や低額のサービスがあるとよい。
- ・多問題ケースの他部署との連携が、事例を通してともに対応を検討する場があるとよい。

#### 3 特に連携していきたい団体や専門職（5つまで）



#### 4 武蔵村山市の地域福祉に関するご意見、ご感想、協力できること

- ・高齢者以外の地域包括ケアシステムの展開を望みます。
- ・家族支援も必要としていることも多い。多機関での連携をタイムリーに強化し合えるとよい。
- ・他部署のかたの顔を知り、気軽に話ができる関係づくりができるとよい。

## 【その他の機関】 4 事業所

### 1 既存サービスでは対応が難しい問題・地域で気になる相談、問題（回答数 13 件）

#### （制度・社会資源の不足による問題）

- ・高齢者の通院同行、知的と身体の障害者の地域生活支援の不足
- ・シームレスな子育て支援ができていない。例えば、ファミリー・サポートの使い勝手の悪さ。
- ・アルコール、ギャンブル等の依存症、若くても体が不自由、精神的に障害を持っているかたの対応
- ・対象者宅に福祉や医療とつながりのないひきこもり家族がいる。独居のひきこもり者との関わり
- ・生活保護にならない低所得者の介護、福祉サービス
- ・後見人等が就任する前の身元保証

#### （福祉教育）

- ・福祉体験授業の PR ができていない。サポーターの人材育成が必要。
- ・経費（教材費や協力者交通費等）は所属団体で出しているが、地域としての予算があるべき。

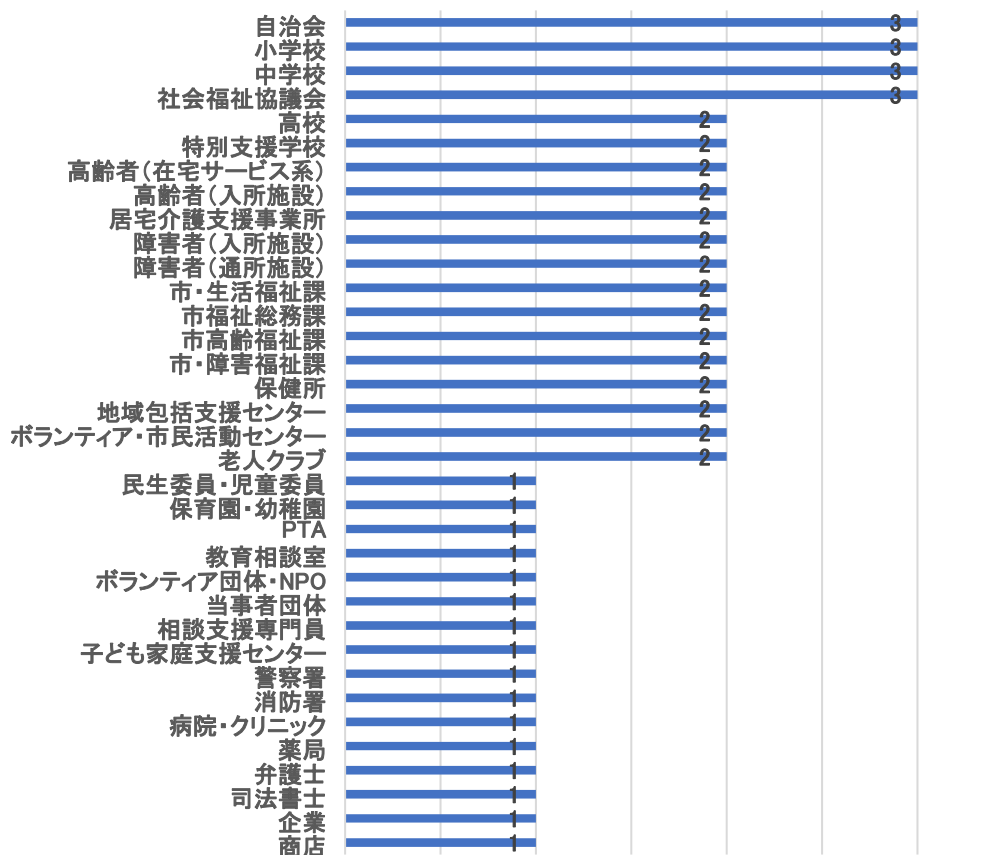
#### （その他）

- ・大雨の日の水たまり、歩道が狭いなど、高齢者や障害者に優しくないと感じるときがある。

### 2 新たな取り組みや活動等、解決に向けたご提案（回答数 5 件）

- ・支援が必要なかたに対して、危機介入的な支援ではなく、見守りとエンパワメントを取り戻せるような支援をどこが行うのか、単体組織だけでなく、関係機関と有機的に行えるネットワークづくり。
- ・福祉学習プログラムを体系化、情報一元化し、教育委員会や学校に一律に PR できるようにする。同時に受け皿としてのサポーターを集める必要がある。プログラム作りや PR 資料作りは協力する。
- ・医療、福祉の施設のバリアフリー化だけでなく、公共の環境（道路など）での見直し
- ・現状の人手に対応できるようにシステムやマニュアルを整備し、無駄を減らすことが急務。

### 3 特に連携していきたい団体や専門職（5つまで）



### 4 武蔵村山市の地域福祉に関するご意見、ご感想、協力できること

- 社協が作られる地域福祉活動計画に期待しています。
- 人のつながりのネットワークとともに、街全体で高齢者や障害者が住みやすい環境づくりが大切。
- 年度ごと、担当者ごとにサービスの内容や対応の方法が変わってしまうのは無駄が多い。専門知識を持たないかたにも仕事として請け負える内容が明確になれば協力体制も作りやすくなる。



「地域福祉を担う専門職へのアンケート調査」にご協力いただき、誠にありがとうございました。

専門職の皆様が日々の活動の中で感じられている、制度の狭間や複合的なニーズを抱える世帯の課題について、大変多くの貴重なご意見を伺う機会となりました。

武蔵村山市社会福祉協議会として“だれもが安心して暮らすことができる地域づくり”の実現に向けて、次期地域福祉活動計画の策定に、また、今後の社会福祉協議会地域福祉コーディネーターの取り組みの参考にさせていただきます。

引き続きお力添えをいただきますよう今後ともよろしく願いいたします。

\*\*\* お問い合わせ・ご相談はこちら \*\*\*

## 社会福祉法人武蔵村山市社会福祉協議会 地域係

いがらし よしの  
地域福祉コーディネーター(五十嵐・吉野)

所在地：〒208-8503 武蔵村山市学園4-5-1 市民総合センター2階  
電話：042-566-0061 FAX：042-566-0253  
メール：chiiki1@mshakyo.jp  
Facebook: <https://www.facebook.com/mshakyo>



▼地域福祉コーディネーターの活動や  
地域情報を随時お伝えします。

武蔵村山市社会福祉協議会 Facebook



### <最近の記事>

- 総合支援資金特例貸付（再貸付）
- フードパントリー（食料支援）
- コロナ禍での小地域福祉活動、地域活動の紹介
- ひきこもり支援（地域家族会、家族学習会）
- こども食堂の活動紹介
- 小中学校への福祉体験学習
- 切手整理ボランティア、福祉学習サポーター
- フードバンク事業 等

